

水環境ニュース



「水環境ニュース」では、県内各地で取り組まれている水環境活動など、水環境に関する情報を発信しています。

今号の記事内容

○福島県主催水環境活動

- ・「西根堰探訪」を開催しました！
- ・「水、再発見」を開催しました！
- ・「ふくしまの水に触れよう2022」を開催しました！
- ・「水が生み出す電気」を開催しました！

○その他トピックス

- ・第44回「全日本中学生水の作文福島県コンクール」表彰式を開催しました。
- ・福島県水環境活動団体交流会（さらさら）を開催しました。
- ・お知らせ

福島県主催

「西根堰探訪」を開催しました！

令和4年7月30日（土）西根堰（※）において、隧道探検、施設見学、水質調査を行いました。
（参加者：17名）

■隧道探検

西根堰上流部の水音が響き渡る真っ暗な隧道内で、タイヤチューブなどに乗って水と触れ合う体験を行いました。



■施設見学、水質調査

水路の要所で施設見学を行いました。また、水路の上下流で水質調査を行い、上流から下流まで水がきれいに保たれていることを確認しました。



明神の樋越



水質調査

※西根堰：一級河川摺上川を水源とし、福島市北部から伊達郡桑折町、伊達郡国見町を経て伊達市に至る農業用の水路です。江戸時代初期に造られ、現在も活躍しています。

「水、再発見」を開催しました！

令和4年8月19日（金）特定廃棄物埋立情報館リプルンふくしまにおいて施設見学、水質調査を行うとともに、木戸ダム及び双葉地方水道企業団において施設見学を行いました。
（参加者：14名）

■特定廃棄物埋立情報館リプルンふくしま

特定廃棄物埋立処分事業について学ぶとともに、水質調査を行う事で、処分地通過後の水が通常の河川水と同様にきれいであることを確認しました。



■木戸ダム

洪水吐や監査廊を見学し、双葉地方の水瓶である木戸ダムの機能と役割を学びました。



■双葉地方水道企業団

木戸取水堰、小山浄水場を見学し、水道水がどのようにつくられ、安全が保たれているかを学びました。



水環境活動

「ふくしまの水に触れよう2022」を開催しました！

あかつらやま
令和4年9月10日（土）西郷村の赤面山（旧白河高原スキー場）において「赤面山を緑にする会」と植林活動を行うとともに、堀川ダム（上流部）において「西郷くらしの会」と特定外来生物ウチダザリガニの駆除活動を行いました。（参加者：42名）

■赤面山の植林活動

スキー場が廃止された赤面山の山腹は裸地が広がり、雨が降ると土砂が流れ落ちる状態となっています。この活動では、土砂の流出を防ぐとともに、雨水の浸透、貯留機能を回復し、水の浄化作用を高めるため、裸地に植樹を行いました。



■特定外来生物ウチダザリガニの駆除活動

堀川ダム湖には、数年前から特定外来生物ウチダザリガニが繁殖し、本来の水環境が失われつつあります。この活動では、生態系の回復を図るとともに、水環境保全の意識を高めるため、ウチダザリガニの駆除を行いました。



「水が生み出す電気」を開催しました！

令和4年10月8日（土）東北電力株式会社柳津西山地熱発電所PR館、奥会津水力館「みおり MIORI」上田発電所において施設見学を行いました。（参加者：3名）

■柳津西山地熱発電所PR館

地熱発電の仕組みと水循環を活用した地下水の有効活用について学びました。



■みおり MIORI、上田発電所

水力発電の仕組みと身近な水資源の有効活用について学びました。



上田発電所

みおり MIORI

第44回「全日本中学生水の作文福島県コンクール」表彰式を開催しました。

県では水に対する関心を高め、一層の理解を深めることを目的に、8月1日の「水の日」及び、8月1日から8月7日の「水の週間」の行事の一環として、「全日本中学生水の作文福島県コンクール」を毎年実施しております。

8月3日に3年ぶりとなる表彰式を開催し、優秀賞を受賞した5名から作品の朗読をしていただくとともに、特別講師としてお招きした公益財団法人ふくしま海洋科学館の岩田雅光先生から「シーラカンスと海洋プラスチックごみ」と題して講演をいただきました。

第44回は、入賞作品16編と学校賞6校を選定しました。優秀賞に選定された皆様をご紹介します。

葛尾村立葛尾中学校	3年	伊藤愛佳さん <small>いとう あいか</small>	福島県立会津学鳳中学校	2年	平塚燈真さん <small>ひらつか とうま</small>
葛尾村立葛尾中学校	2年	松本彩楓さん <small>まつもと あやか</small>	会津若松市立一箕中学校	2年	満田栞音さん <small>みつた しおん</small>
棚倉町立棚倉中学校	3年	八巻天希さん <small>やまき あまね</small>			

※満田さんの作品は、第44回全日本中学生水の作文コンクールにおいて入選しております。

令和5年2月28日まで第45回の作文を募集していますので、中学生の皆さんからの応募をお待ちしています。



入賞された皆さん、学校賞を受賞された学校の先生方、福島県企画調整部政策監



作文を朗読する満田さん



岩田先生

福島県水環境活動団体交流会（さらさら）を開催しました。

令和4年7月23日（土）、24日（日）いわき市において、「令和4年度 福島県水環境活動団体交流会 さらさら」を開催しました。（参加者：1日目56名、2日目17名）

■1日目 ○水環境活動の事例を学び次の活動内容検討につなげるため、「川の授業」を行いました。

(1) 「都市河川「新川」の社会的役割とその変遷」
講師：小宅幸一氏（いわき地域学会幹事）

(2) 「災害復旧事業について」
講師：いわき建設事務所

○今後の活動内容検討のため意見交換会を実施しました。

■2日目 ○夏井川を中心とした現地調査を実施しました。



お知らせ

○「水との共生」出前講座募集

県内の川や湖の水環境保全活動などに取り組んでいる皆さんを支援するため、学習したい内容や活動の悩み解決などの要望に応じて、集会や勉強会などに講師を派遣しています。

○「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」会員募集

「持続可能で豊かなふくしま」を共に実現するため、会員を募集しています。

発行者 福島県復興・総合計画課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号（福島県庁本庁舎5階） TEL (024) 521-7123

ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/>

Facebook <https://www.facebook.com/fukushimanomizu/>

Instagram https://www.instagram.com/fukushima_no_mizu/?hl=ja

